

# 「ONE BIM」基盤に進化の道筋

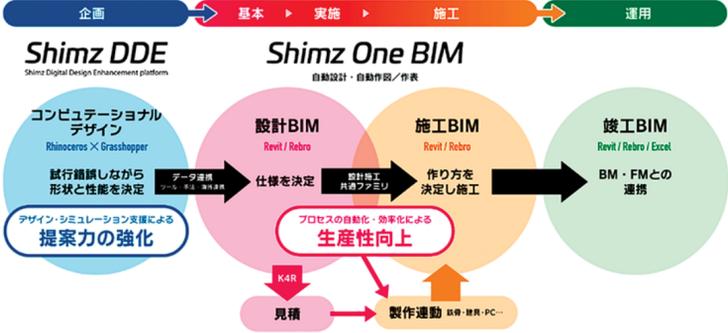
清水建設が、デジタルゼネコンへの転身に舵を切った。「ものづくりをデジタルで」「ものづくりを支えるデジタル」「デジタルな空間・サービスを提供」の三つを柱にした中期デジタル戦略に沿って、建設プロジェクトの川上から川下までをつなぐ一貫データ連携体制を構築する。建築事業におけるデジタル化の根幹を支えるONE BIMについては2017年に打ち出した「ONE BIM」をベースに進化の道筋をたどっている。「BIMをデータベースに位置付け、そこに蓄積した情報をシステムレスにつなぐ流れをしっかりと整えていく」と力を込める生産技術本部BIM推進部の三戸景資部長と、清水建設のデジタル化を支えている应用技術の高木英一執行役員DX推進本部長は、BIMを出発点に動き出したデジタル化の方向性について聞いた。

## 清水建設×应用技術

清水建設生産技術本部  
BIM推進部長  
三戸 景資氏



应用技術執行役員  
DX推進本部長  
高木 英一氏

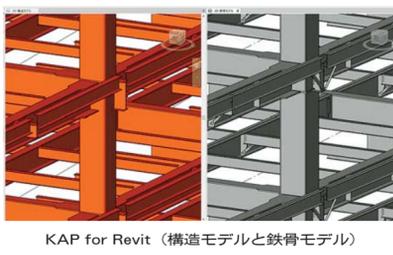


清水建設は、デジタルゼネコンへの転身に舵を切った。「ものづくりをデジタルで」「ものづくりを支えるデジタル」「デジタルな空間・サービスを提供」の三つを柱にした中期デジタル戦略に沿って、建設プロジェクトの川上から川下までをつなぐ一貫データ連携体制を構築する。建築事業におけるデジタル化の根幹を支えるONE BIMについては2017年に打ち出した「ONE BIM」をベースに進化の道筋をたどっている。「BIMをデータベースに位置付け、そこに蓄積した情報をシステムレスにつなぐ流れをしっかりと整えていく」と力を込める生産技術本部BIM推進部の三戸景資部長と、清水建設のデジタル化を支えている应用技術の高木英一執行役員DX推進本部長は、BIMを出発点に動き出したデジタル化の方向性について聞いた。

高木 应用技術と清水建設のBIMでの結びつきは17年からの始まりです。当初はシステム開発を手がけてきた三戸が、当社としてBIM事業への取り組みを積極的に展開することになり、最初にお手伝いしたのが清水建設でした。一貫して生産部分の効率化を突き詰めていく清水建設の要求は年々高度化しており、その要求に応えることのできる自身も成長させてもらっています。

三戸 当社はRevitを基盤に生産システムを構築しており、施工に必要なRevitデータとオートンクを開発を積極的に進めています。これまで躯体部分の自動化システムを中心に取り組んできま

## Revitを基盤に自動化システム



KAP for Revit (構造モデルと鉄骨モデル)

## 情報つなぐデータベース構築

三戸 BIM推進部では各支店との意見交換を活発化しています。22年には北陸を含めた西日本以西の支店に舵を切ったのは17年になりました。

高木 清水建設のお付き合いが始まってから5年以上が経過しました。社内に清水建設の専門チームを設け、ピーク時には20人規模、現在も15人体制になります。生産性向上に、徹底的に人々や時間をかけている企業という印象を強く持っています。何よりもBIM導入の方針が、当社からブレない点も特徴と言えます。

三戸 当社が社を挙げてBIM導入に舵を切ったのは17年になりました。三戸 当社はRevitを基盤に生産システムを構築しており、施工に必要なRevitデータとオートンクを開発を積極的に進めています。これまで躯体部分の自動化システムを中心に取り組んできま

**bim.Consul**

**BIMを新たなステージに!**

BIMをビジネスの視点で捉えれば、建設DXを支える重要な要素となります。BIMデータの在り方やプロセス改革など取り組むべき課題は少なくありません。BIMデータを作成し、多くのステークホルダーと共有し活用する。そのためのツールやルール、プロセスなどBIMに必要なすべてをリードします。

**toBIM 人と技術の融合によるワンストップ BIM サービス**

- システム開発**: 個別のニーズに合わせたBIMの実現のためにBIMの効率を高めるためのお客様ニーズに応じたシステムやツールの提案および開発を行うサービスです。
- 導入サービス**: スムーズなBIM導入のためにBIM運用の課題抽出から解決手段の提示およびトレーニングなど導入の効率化を行うサービスです。
- 活用サービス**: BIMを最大限活用するためにIoT、AR/VR、AIなど最新技術を活用したシステム連携による"Connected BIM"の支援を行うサービスです。
- BPOサービス**: BPOを活用した業務効率化のためにお客様の効率的なBIMのプロセスを構築し、BPOを利用することでリソースの最適化を図るサービスです。
- システム提供**: 建設業界の高度化のために建設市場に向けたBIMの支援サービスや効率化ツールなどの提供をお客様と一体に行うサービスです。

trans cosmos people & technology | 応用技術株式会社 | 誰もがBIMにつながる世界へ | https://tobim.net

**SMART Pca (Pca制作モデル/配筋モデル/ねじ鉄筋モデル)**

店を「BIMウエスタンライアンズ」(BWA)と名付け、現在はBIMガイドラインの更新など社内標準化について月一のペースで意見交換を行っています。今年に入ってから東日本エリアの支店も「BIMイースタンライアンズ」(BEA)と位置付けました。

三戸 BIM推進部としては、生産プロセスを一貫してつなぐBIMレベル3の環境を整えたいと突き進んでいます。課題としていわれる社内データの連携は、一気に進みます。BIMのデータと、会社の関連データをつなぐ、データベースとして構築する仕組みをきちんと整備することが大切になります。当社では社内さまざまなローカルシステムの見直しも着手しています。